



特集

東日本大震災支援レポート

第1回 体験の風をおこそうシンポジウム in ひょうご

日時:平成23年10月25日(火) 14:00~16:30

講演:「いのちとこころ」 山田 卓三 氏

(兵庫県立南但馬自然学校長)

平成23年度 大人が変わろう全県決起大会

日時:平成23年11月29日(火) 14:00~16:30

講演:「大震災に学ぶ」 貝原 俊民 氏

((公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長)

どちらも 兵庫県民会館けんみんホール(9階) で開催

青少年本部神戸事務局 078-382-8249 中播磨青少年本部 079-281-9198

阪神南青少年本部 06-6481-4634 西播磨青少年本部 0791-58-2131

阪神北青少年本部 0797-83-3138 但馬青少年本部 0796-26-3648

東播磨青少年本部 079-421-9105 丹波青少年本部 0795-72-5168

北播磨青少年本部 0795-42-9352 淡路青少年本部 0799-26-2048

編集・発行 2011年9月30日発行
公益財団法人兵庫県青少年本部

〒650-0011

神戸市中央区下山手通 4-16-3

兵庫県民会館 8階

TEL078-891-7410 FAX078-891-7418

HP <http://www.seishonen.or.jp/>

青少年 ひょうご No. 75

CONTENTS

- P 2 ★特集★**
東日本大震災支援レポート
ひょうご子ども・若者応援団
ワカモノヂカラプロジェクト
県立山の学校の取り組み
ひょうごボランティアプラザ
- P 4** ☆ひょうご青少年育成・ワンコインセミナー
事業報告&募集
☆ひょうご子ども・若者応援団
平成23年度下期助成事業決定
☆こころ豊かな人づくり500人委員会
地域セミナー(阪神北青少年本部)
(淡路青少年本部)
- ☆冒険ひろば 新規団体紹介
- P 6 ★地方青少年本部だより★**
昭和の路地裏フェスティバル
(中播磨青少年本部)
ペーロン体験教室(西播磨青少年本部)
青少年交流サロン「T-フレンズ」
ドッキドキ!日帰りサマーキャンプ
(但馬青少年本部)
たんぱ子ども塾(丹波青少年本部)
- P 8** 賛助会員募集のお知らせ
募集しています!編集後記

避難先や被災地での 復旧・復興支援

青少年本部が実施している

「ひょうご子ども・若者応援団 東日本大震災復興支援特別助成事業」について

このたび、東日本大震災により被災した青少年を元気づけ、励ますため、「ひょうご子ども・若者応援団 特別助成事業」を実施しています。

その対象事業の一つ、神戸 YMCA と神戸 YWCA が、8月10日から5日間、福島市・郡山市の子どもたちとご家族を余島（神戸 YMCA のキャンプ場）で催したキャンプに招待しました。

震災以来、子どもたちは屋外で遊ぶことができない日々を過ごしていました。そんな中、屋外でマスクをせずに思い切り走り、泳ぎ、「息をする」機会を得て、子どもたちだけでなく保護者の方々もリフレッシュすることができました。大人からは、「次の時代を背負っていく子どもたちのために、それぞれの立場でできることをやって行かなくては」と決意の言葉も聞かれました。

今回のキャンプは、前後に神戸で地域の人々との交流プログラムもあり、近隣の喫茶店や学童保育など様々な方から協力を得て、福島への支援の輪が広がりましたし、参加者の方々と出会うことで、今後も応援を続けていく大きなモチベーションとなりました。



上記のほか、現在、特別助成の対象となっている事業・団体は次のとおりです。

- ・福島の子どもを招きたい！明石プロジェクト（スロースペース・ラミ）
- ・オーガニックキャンプ in ひょうご（新しい風プロジェクト）
- ・たそがれコンサート箕谷2011（神戸北区青少年育成協議会箕谷支部）
- ・日本ボーイスカウト福島連盟福島第1団との交流キャンプ（日本ボーイスカウト兵庫連盟神戸第6団）

特別助成事業の募集期間は平成24年2月29日（水）までです。ぜひご利用いただき、さらなる支援にお役立てください。

未曾有の大災害となった東日本大震災。あれから半年が経過し、被災地でのニーズも多岐にわたってきました。ここでは、いくつかの支援事業をご紹介します。

NPO「生涯学習サポート兵庫」による 「ワカモノチカラ プロジェクト」

特定非営利活動法人生涯学習サポート兵庫では、震災後初の長期休暇となる夏休みに、高校生・大学生を対象に被災地支援ボランティアを募り、学生専用ボランティアバスを被災地へ派遣しました。

この事業は、単にボランティアを派遣するだけでなく、ボランティアを経験した学生たちが関西へ戻り、自らが災害支援で動けるような組織作りを目指すとともに、その運営の補助を行っていくことも目的としたプログラムとなっています。

- ① 「ワカモノシタクバ」グループワークを中心に「ボランティアについて」「被災者とのかわり方について」等の事前研修。
- ② 「ワカモノサギョウバ」現地ニーズに合わせて、被災した施設や家屋等の泥かき、がれきの撤去、清掃などのボランティアを実施。
- ③ 「ワカモノシャベリバ」専門講師による研修及びふりかえりや活動後における関西発信の活動について語る場。



参加者からは「報道でしか知らなかった被災地だが、泥まみれになったものを手に取り被害の大きさを思い知った」などの声があがり、ボランティア・事後研修に参加した学生が、次期参加者の事前研修に参加するなど、次につながる動きがみられています。



「県立山の学校」の取り組み

県立山の学校では、東日本大震災へのボランティア活動として、2つの支援活動を行いました。

① 「一つになろう家族の絆プロジェクト～避難所に表札板を届けよう～」

体育館に避難されている被災者の方は、各世帯を仕切る段ボールに紙の表札を貼って暮らしていました。生徒の発案で「家族の絆として木の表札を掲げてもらいたい」と表札づくりに取り組みました。

木の伐採から製材、加工、研磨と日頃の活動で身につけた木工技術を活かして、ヒノキなどの表札180枚を完成させました。裏には生徒たちの写真と「みんなで進もう一歩ずつ」のメッセージを添えました。表札は宮城県石巻市の支援に向かう佐用町職員に託され、6月15日に石巻市の稲井小学校体育館避難所と山下中学校体育館避難所に贈られました。木の表札を掲げた被災者の方から「自分の家みたいだ」「仮設住宅へも持って行きたい」など喜びの声が届けられました。



② 「涼の音（すずのね）プロジェクト」

被災された方々に涼しさを届けるため、スズムシを贈る「涼の音（すずのね）プロジェクト」に取り組みました。県内各地の愛好家にスズムシの提供を呼びかけたところ、3,000匹を集めることができました。



生徒達は、学校で育てたキュウリやなすのエサやりや、水やりなどをして大切に育てました。7月14日に生徒代表3名と職員2名が宮城県石巻市に赴き、事前にスズムシの贈呈を快諾していただいた小学校や避難所13ヶ所に届けてきました。飼育ケースには、学校で作った炭を入れたり、幼虫から成虫まで様々な段階のスズムシを入れ、長い間「涼」を楽しめるような工夫を凝らしました。贈呈した小学校から「整えられた飼育ケースの中で時折涼しげな音色を奏で、とても癒されました」というメッセージが届けられました。「涼の音」が大震災を経験した兵庫と宮城の若者にとって、心の架け橋になってくれることを期待します。

兵庫からの支援～ひょうごボランティアプラザ～

ひょうごボランティアプラザは、ボランティア活動の全県的支援拠点として、平成14年6月にオープンしました。東日本大震災では、直後に災害救援本部を立ち上げ、情報収集に努めました。そして、地震発生から1週間後の3月18日に、第1回目のボランティアの先遣隊を派遣し、9月までに10回にわたりボランティアを現地に派遣してきました（ボランティア・バスはプラザでチャーター）。

当初、先遣隊の現地調査による支援要請のあった宮城県松島町・同東松島市では、がれき処理・泥出しなどに取り組みました。その後は、現地のニーズに応じて、学校再開のための支援として、泥出し・清掃のほか、被災地にゆかりのある方を対象とした里帰りボランティアによる仙台七夕花火祭りの運営支援などを行ってきました。

災害が広範囲に渡っているため、復旧・復興にはまだまだ時間がかかることでしょうか。現地ボランティアセンターからの要請では、依然として被災家屋や側溝の泥出し・農地等のがれき仕分けなどが山積しているとのことです。



一方、避難所も少しずつ解消に向かい、ボランティアのニーズも変わってきました。

今後は、被災地で生活していく方々が主体となった復旧・復興が進められ、兵庫からの支援は現地からのニーズに応じて行っていくことが重要となります。これからも引き続き、息の長い支援を継続していきます。



ひょうご青少年育成・ ワンコインセミナー

■ワンコインセミナー 事業報告&募集

青少年本部では、奇数月の第3木曜日に青少年交流プラザセミナー室にて「ひょうご青少年育成・ワンコインセミナー」を開催しています。

このセミナーでは、複雑・多様化する青少年を取り巻く環境に対して、青少年育成をキーワードに、様々な視点から、講演や実践を通して考える場を提供しています。

第1回目（5月19日）は東日本大震災でのボランティア活動について、NPO法人生涯学習サポート兵庫の菅野将司さんを講師に、現場での活動写真を見ながらお話いただき、その後「今、何ができるか」をグループごとに話し合いました。

参加者の方からは、「講師に気軽に質問できる」「参加者同士の交流も図れる」「わかりやすく話してもらえる」などの感想をいただいています。

是非みなさんも参加してみませんか？



<今後のワンコインセミナー>

- ◆11月17日（木）19：00～20：30
「楽しい色のパワー！色彩心理の不思議」
ヒューマンカラー心理研究所 大守光子氏
坂本尚美氏
- ◆1月19日（木）19：00～20：30
「国際交流のあれこれ～中国と関わって40年」
兵庫県世界青年友の会 岡本光司氏
- ◆3月15日（木）19：00～20：30
「子どもの心の成長～役割の重要性～」
兵庫県立神出学園 生活指導員 福永圭吾氏

場所：兵庫県民会館7階 交流プラザセミナー室
参加費：500円（飲料付）
問い合わせ：青少年本部 活動支援部 活動支援担当



ひょうご子ども・若者応援団

■平成23年度下期助成事業決定

「ひょうご子ども・若者応援団」では、さきに、平成23年度下期に実施される事業を対象に公募しましたが、このたび、下記13団体への助成を決定いたしました。

次期の公募は、平成24年1月頃、同年度上期の事業を対象に実施する予定です。

ご応募をお待ちしています。

◆平成23年度下期助成事業一覧◆

地域	申請団体	事業名
本部	神戸 YMCA	スポーツ大会
阪神南	芦原地区子ども会連絡協議会	雪あそびとスキー
	社会福祉法人のぞみ会 浜風の家	地域リーダーの育成と地域間交流
	特定非営利活動法人はらっぱ	小学生農業体験—収穫の労働と食べる喜びを実感しよう
阪神北	猪名川町子ども会連絡協議会	チャレンジD-1グランプリ (猪名川町小学生ドッジボール大会)
	宝塚こども落語くらぶ	宝塚こども落語くらぶ 公開稽古 おさらい会
東播磨	高砂市立米田西小学校 青少年健全育成協議会	ほめて育てる米田西の子
	東播少年育成剣道連盟	第35回東播少年剣道大会
	明石不登校から考える会	新しい時代の生きるを考える会
北播磨	北はりま地域づくり応援団	子ども会活動応援プログラム
中播磨	神崎郡子ども会連絡協議会	第5回神崎郡子ども会オセロ大会
西播磨	中央ペーロン少年団	水都なにわドラゴンボート探検隊
淡路	日本ボーイスカウト兵庫連盟洲本第1団	ふれあい祭り

問い合わせ先

公益財団法人兵庫県青少年本部 企画調整部
ひょうご子ども・若者応援団担当
TEL 078-891-7410

※くわしくは当本部ホームページ
(<http://www.seishonen.or.jp/>)へ！



平成23・24年度 こころ豊かな人づくり500人委員会

「こころ豊かな美しい兵庫」の実現に向け、青少年育成分野等を代表する講師による講義やワークショップ、実践交流活動などを通して、青少年育成活動へ積極的に参画する地域の担い手を養成します。

今年度から新たに、単位取得制や通年入学生を導入し、学びやすい研修となりました。さらに、各地域ごとにセミナーを開催することで、地域や団体で青少年活動や地域づくりなどに積極的に参画することを目的としています。

阪神北ブロック 開講式・地域セミナー

阪神北青少年本部では、7月23日(土)に「こころ豊かな人づくり500人委員会阪神北ブロック開講式・地域セミナー」を開催しました。

開講式のあと引き続き、第1回地域セミナーとして motto ひょうご事務局長の栗木剛氏をお招きし、「青少年問題と現状」というテーマで、栗木氏が実際にかかわられた自然学校での生徒さんのお話や、「こころ豊かな人づくり500人委員会」ってどんな委員会なのでしょう?と500人委員会の趣旨をわかりやすく楽しくお話いただき、委員のみなさんも終始和やかな雰囲気でお聞き入っておられました。

これからは、500人委員会の修了に向けて、委員のみなさんのご要望もお聞きしながら、阪神北地域ならではの楽しい活動やセミナーを開催していきます。



淡路ブロック 開講式・地域セミナー

淡路青少年本部では、7月18日(月)に「こころ豊かな人づくり500人委員会 開講式及び淡路地域セミナー」を開催しました。

淡路地域の子どもたちや若者の育成・支援、さらには淡路の地域づくりの担い手を、新たに学び直される方も含めて発掘・養成することを目指し、「NPO法人生涯学習サポート兵庫(以後、「生サポ」という)」と「500人委員会淡路連絡会(OB会)」とのコラボレーションによりカリキュラムを構成しています。



開講日には、清水本部長からの「淡路島における青少年を取り巻く現状と課題」の講義を聴き、その後、山崎生サポ理事長から「仲間づくりとコミュニケーション」の講義と、「青少年育成や地域づくりの活動手法」をグループワークを通じて学びました。

今後は、500人委員がそれぞれ興味のあるグループに参加し、地域づくりに参加できる人材になれるよう主体的に学びます。

子どもの冒険ひろば 新規団体紹介



★さらに近くに、さらに楽しく 冒険ひろばに仲間がはえました!

今年度、子どもたちがイキイキ、ワクワクできる遊び場「子どもの冒険ひろば」に、新しいひろばが加わりました。みなさんの近くにひろばができたかもしれませんね。ぜひ、近くの冒険ひろばへ遊びにきてくださいね!



地域	ひろば名	主な開催場所
神戸	会下山プレーパーク	会下山公園(神戸市兵庫区)
阪神南	ゆうきっこプレーパーク	上田公園(西宮市)
東播磨	プレバあかね	明石市立高齢者大学あかねが丘学園校庭(明石市)
	寺田池プレーパーク	寺田池芝生広場(加古川市)
	プレーパーク古代村	播磨大中古代むら公園(播磨町)
北播磨	モリアオガエルが住む冒険広場	北川尻裏山及び土砂採掘跡広場(加西市)
但馬	ウッドランド	SL公園(豊岡市)
丹波	遊び村・ぼうけん広場ささやま	篠山市東吹の里山
淡路	里山基地	南あわじ市伊弉利の里山

冒険ひろば通信でも紹介していますので見てください。
開設準備中のひろばもありますよ!

●地方青少年本部だより●

中播磨青少年本部 昭和の路地裏フェスティバル

7月30日（土）、姫路市網干区余子浜にあるあぼしまち交流館とその周辺の公園や神社、情緒溢れる町並みを生かして「昭和の路地裏フェスティバル」を開催しました。

多くの個人や団体、地元の方々のご協力により、南京玉すだれ、ハーモニカ演奏、紙芝居、人形劇などのステージや紙トンボ、張り子など日本古来のおもちゃ作りを楽しみました。



もちや作り
を楽しみました。

また、町中を忍者に扮した網干おやじ塾のメンバーが駆けめぐり、スタンプラリーやフォトコンテストを行いました。

こころ豊かな人づくり500人委員中播磨OB会によるカレーライス、フランクフルトでお腹を満たし、どこか懐かしい面影が残る町並みを親子で散策し、音楽や遊びを通して、昭和の時代へタイムスリップできた1日になりました。



西播磨青少年本部 親子ペーロン体験教室

8月6日（土）相生湾で「親子ペーロン体験教室」を開催しました。

3歳～小学校6年生の子どもたち23名と保護者15名が、ペーロン競漕を体験しました。

まず、相生ペーロンアドバイザーから、ペーロンの由来についての説明を受け、初めて知る歴史の深さに目を丸くしていました。

次に、ペーロンの本場長崎で優勝した「相生ペーロン磯風漕友会（いそかぜそうゆうかい）」による漕ぎ方の指導のあと、2艘のペーロン船に乗り込み、親子で力を合わせて相生湾をゆっくりと航行しました。

後半はいよいよペーロン競漕！

参加者は、ドン！デン！ジャン！という勇ましい太鼓と銅鑼の音に励まされながら力いっぱい櫂を振るい、全員が一つになって300mのコースを見事に駆け抜け、「次はいつあるの？」「来年も来たい！」の声が上がるなか、幕引きを迎えました。みんなの笑顔が弾けた体験は、素晴らしい思い出になったことでしょう。



フェニックス共済 ～兵庫県住宅再建共済制度～

制度の概要

区分	負担金	被害認定	給付金
住宅所有者	年額5,000円	半壊以上	最高600万円
マンション 共用部分※1	年額2,400円	半壊以上	最高300万円
家財※2	年額1,500円	床上浸水 以上	最高50万円

自然災害の備えにぜひご加入ください！！



フェニックスサポーター
はばタン

※1 負担金・給付金とも住戸数をかけた額となります。
※2 住宅所有者加入と同時に加入の場合、負担金を最大500円割り引きします。

(公財)兵庫県住宅再建共済基金 Tel.078-362-9400(平日 9:00～17:00)

フェニックス共済

検索

1対1の個別お見合い紹介をします！

はばタン会員募集中！！

ひょうご出会いサポートセンター

神戸出会いサポートセンター TEL(078)381-6820	中播磨出会いサポートセンター TEL(079)240-7005
阪神南出会いサポートセンター TEL(06)6481-7370	西播磨出会いサポートセンター TEL(0791)58-1311
阪神北出会いサポートセンター TEL(0797)26-7351	但馬出会いサポートセンター TEL(079)662-7701
東播磨出会いサポートセンター TEL(078)920-9337	丹波出会いサポートセンター TEL(0795)78-9130
北播磨出会いサポートセンター TEL(0795)38-8022	淡路出会いサポートセンター TEL(0799)24-2717

● 地方青少年本部だより ●

但馬青少年本部

但馬青少年交流サロン「T-フレンズ」 ～ドッキドキ！日帰りサマーキャンプ～

7月23日（土）、県立南但馬自然学校青少年交流サロン「T-フレンズ」が主催でサマーキャンプを行いました。小学4～6年生の47人が、班ごとに知恵を出し合った謎解きウォークラリー、サッカー等のスポーツ大会、そろばん玉を利用したうでわ作り、ダンスやキャンプファイヤーを楽しみました。

5、6年生は自然学校などで経験があるようでしたが、4年生の中にはキャンプ未経験者も多く、カレー作りではサロンメンバーが火のつけ方や包丁の使い方を丁寧に教えました。

当日は真夏の炎天下でしたが体調を崩す子もなく、スポーツ大会で元気いっぱい体を動かすなど

いろいろな場面で子どもたちの笑顔が見られたのが印象的でした。

今回、18～26歳のサロンメンバーが初めて実施したドッキドキのサマーキャンプに、「とても楽しかった」「また参加したい」という手紙や電話をいただき、次回のイベントへ向けて、さらに張り切って準備をしています。



丹波青少年本部 たんば子ども塾

7月から8月の約1ヶ月にわたり、「たんば子ども塾」が開催されました。これは、丹波管内の7つの県立高等学校において各高校の協力の下、高校生が講師となり、小学生を対象にさまざまな講座を開講するもので、毎年恒例の人気事業です。今年も、科学実験や競技かるた、農場体験など多様な講座が



実施されました。講師となる高校生たちの中には全国大会進出、一位獲得といった優秀な成績をおさめた活動も少なくありま

せん。子どもたちは、高校生のお兄さん・お姉さんと一緒に、ふだんできない貴重な体験に目を輝かせていました。

8月9日、篠山城大書院を会場に開催した「競技かるた入門」では、全国大会進出を果たした篠山鳳鳴高校かるた部のみなさんから、百人一首を用いた「競技かるた」を一から教えてもらいました。最初、高校生同士の真剣なデモンストレーション試合でみんなの目は釘付けとなり、その後の試合形式での入門講座では、小学生も真剣に



対決していました。講座後は「かるたを飛ばしてもいいことにびっくりした」「真剣勝負が楽しかった」などの声が聞かれました。

「ひょうごユースケアネット・ ほっとらいん相談」

専門スタッフが、ひきこもりの専門相談や、個々の相談に応じた専門機関の紹介の電話相談を行っています。

実施日時：月・水・金（週3回）
10:00～12:00 13:00～16:00
（祝日および年末年始を除く）

専用ダイヤル：
078-977-7555（相談料無料）



公益財団法人 兵庫県人権啓発協会

～人権相談をご存じですか～

専門の相談員が各種の人権相談に応じています。

- ◇相談は匿名でお受けしています。また、電話やメール等での相談にも応じています。
- ◇必要な場合、法務局や法テラス等の関係機関への紹介を行うなど、専門機関との連携を図り、効果的な対応ができるようにしています。
- ◇その他、人権研修会への講師の派遣や図書、人権啓発ビデオ、パネルの貸出も行っています。

<http://www.hyogo-jinken.or.jp/>
TEL(078)242-5355 FAX(078)242-5360

賛助会員を募集しています

賛助会費は税制面での優遇措置の対象になります。

次代を担う青少年を育成するために、ぜひ皆さまのご協力をお寄せください。

[会費] 賛助会員(個人) 年額 1口 2,000円以上

賛助会員(法人) 年額 1口 10,000円以上

詳細は、兵庫県青少年本部、又は各地方青少年本部までお問い合わせください。

賛助会員カードを呈示すると、以下の施設で入館料・入園料割引等の特典を受けることができます。

◇施設 本人および同伴1名(神戸市立博物館は本人のみ)に団体割引料金適用

◇兵庫県民会館レストラン・喫茶・理容室 本人のみに10%割引

兵庫県立美術館

《特別展》
榎忠展
10月12日(水)～
11月27日(日)
TEL 078-262-0901
(神戸市中央区)

兵庫県立 人と自然の博物館

《展示特別企画展》
化石集合! 2011
ジオパークを彩る化石
10月1日(土)～4月8日(金)
TEL 079-559-2001
(三田市)

兵庫県立考古博物館

《特別展》
みほとけの考古学
一中世民衆と仏教信仰一
10月1日(土)～11月27日(日)
TEL 079-437-5589
(播磨町)

兵庫県立歴史博物館

《特別企画展》
四大浮世絵師展
10月8日(土)～
12月4日(日)
TEL 079-288-9011
(姫路市)

兵庫陶芸美術館

《特別展》
日独交流 150周年記念
国立マイセン磁器美術館所蔵
マイセン磁器の300年
9月10日(土)～11月27日(日)
TEL 079-597-3961
(篠山市)

人と防災未来センター

TEL 078-262-5050
<http://www.dri.ne.jp/>
(神戸市中央区)

神戸市立博物館

《特別展》
和ガラスの神髄
一びいどろ史料庫名品選
10月8日(土)～11月27日(日)
TEL 078-391-0035
(神戸市中央区)

兵庫県庁2号館 B1 食堂「のじぎく」

割引(例)
コーヒー 300円→270円
ケーキセット 600円→540円
(但し 11:00～14:00 除)
TEL 078-362-2509
(神戸市中央区)

現在募集しています!

■ 県立いえしま自然体験センター11月の事業案内

☆ 出会い&底引き網漁業体験

独身男女の出会いの交流会と、底引き網漁船の水揚げ体験をしませんか。地元の旬の魚を使った特別料理も味わえます。

実施日:11月5日(土) 日帰り

☆ いえしまの「底引き網漁業体験」&魚料理体験

子どもから大人まで「底引き網漁船」の水揚げ体験をしてみませんか。網に入った播磨灘の海の幸を仕分けし、魚料理にチャレンジしてください。

実施日:11月5日(土)～6日(日) 1泊2日

☆ いえしま自然体験センター“秋まつり”

センターの魅力を知っていただくための超お得な体験キャンペーン・ファン感謝デーです。深まりゆく秋の一日を仲間や家族と一緒に楽しく過ごしましょう。

実施日:11月20日(日) 日帰り

募集開始・チラシの掲示は6週間前からです。

詳しくはホームページをご覧ください。

問い合わせ先:079-327-1508・1509

(県立いえしま自然体験センター)



■ 県立山の学校

☆ 「人生まなび塾」参加者募集中

第5回10月14日(金)古法華登山
第6回11月10日(木)紅葉狩り&苔玉づくり
第7回12月6日(火)ミニ正月飾りづくり

☆ 体験入学のご案内12月23日(祝)

その他、県内各地で学校説明会を開催します。
問い合わせ先:0790-62-8088(県立山の学校)



■ 県立神出学園

☆ 1日交流体験の参加者募集

対象 15歳(中学校卒業)以上35歳以下のひきこもり等の状態にある男女

内容 動物とのふれあい、スポーツ、ガーデニングなど

☆ 1日交流体験 神戸サテライトルーム

ひきこもり等の人たちの安心できる居場所として青少年交流プラザに並行して開設

問い合わせ先:078-965-1122(県立神出学園)

◆◆ 編集後記 ◆◆

・賛助会員の方のご芳名名簿を以前からはさみこんでいましたが、前号から、はさみこみのかわりにホームページに掲載しています。ご寄付いただいた皆様、ありがとうございます。

・震災復興支援については息の長い支援が必要になります。今後も様々な支援を報告していきます。(K)